

令和7年度文化講演会

英雄の日本刀

知ると楽しい日本刀の伝説・逸話

令和7年

4月27日(日) 午後13時~15時(開場12時30分)

【講演内容】世界中で、神話の時代から多くの名刀が英雄を守ってきました。これらは英雄とともに伝説となり、その逸話の多さは、日本刀の特徴です。草を薙いで猛火からヤマトタケルを守った「草薙剣」を筆頭に、鬼を退治して神社に奉納された「鬼切丸」、落ちてきた雷を斬った戦国武将・立花道雪の愛刀の名前は「雷切」など、その名刀には特別な名前=号がついているものが多くあります。名前に付いた「切」「丸」を含め、名刀たちの伝説や逸話から、その名づけのなぞに迫ります。

会場 倉敷市環境交流スクエア
(水島愛あいサロン)
東棟コミュニティフロア
倉敷市水島東千鳥町 1-50
水島臨海鉄道 水島駅より徒歩3分

受講料 無料
定員 100名(事前予約制)

講師 一般財団法人 林原美術館
主任学芸員 植野 哲也氏

国宝 短刀 無銘正宗(名物九鬼正宗)林原美術館蔵

九鬼正宗の刀身



九鬼正宗の拵

【プロフィール】

平成16年(2004)から平成29年(2017)までの13年間、備前長船刀剣博物館(瀬戸内市立)で学芸員。平成29年(2017)から現職。専門は、刀剣、金工、染織、木工芸など伝統工芸及び日本刀文化。

【お問い合わせ・お申し込み先】

倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン)

TEL 086-440-5511 ※FAXでの申込は裏面をご覧ください

通常日:午前9時~午後9時 日曜日:午前9時~午後6時

定休日:火曜日

